

意見提出様式

計画名	平成 29 年度北海道食品衛生監視指導計画(案)
氏名 (企業・団体名)	一般社団法人北海道消費者協会
住所	〒060-0003 札幌市中央区北 3 条西 7 丁目道庁別館西棟
連絡先 (いずれか一つ)	☎011-221-4217

該当箇所 (項目・ページ等)	ご意見 及び その理由
第 4 監視指導等を実施する事項 (1)HACCP 導入の促進 ②普及啓発	<p>事業者の HACCP 導入は食の安全・安心を高めることに有効で、昨年、食品衛生管理の国際標準化に関する検討会で議論された HACCP の義務化は消費者にとって重要だと思います。しかし、検討会のとりまとめでも示されたように、一般消費者は HACCP についての理解が十分とはいえません。事業者への HACCP の普及には消費者の理解が不可欠と思われます。</p> <p>本計画案では昨年度同様に認証制度のマスコットを活用するなどの PR 活動の実施とありますが、事業者への講習会と同様に数値目標をあげて消費者への HACCP の普及啓発に取り組んでいただきたい。</p>
(2)大規模食中毒等発生防止対策 ①ノロウイルス対策	<p>昨年 1 1 月に札幌市内のホテルでノロウイルスによる食中毒が発生するなど、毎年冬季にノロウイルスが猛威を振ります。2 月に東京都立川市で発生したノロウイルスによる大規模食中毒に至っては、今まであまり注意が払われなかった乾物（刻みのり）が感染源でした。このように意外なものが感染源となる恐れがあるため、施設等の調理従事者や、漁業生産者及び加工者以外にも、広く食品を扱う事業者に対して注意喚起をしていただきたい。</p>